

【総領事館からのお知らせ：ジャカルタにおける爆発事件の発生に伴う注意喚起】

●ジャカルタにおける爆発事件で死傷者が出ていますので、不測の事態に巻き込まれないよう最新情報の入手に努め、安全確保に十分注意してください。

バリ州、NTB州、NTT州にお住まいの皆様へ  
平成29年5月25日(総17第09号)  
在デンパサール日本国総領事館

1 5月24日午後9時頃(現地時間)、ジャカルタ首都特別州東ジャカルタ市のバスターミナルにおいて爆発が発生しました。報道によれば、実行犯2名と警察官3名が死亡、警察官5名と民間人5名が負傷たとされており、国家警察副長官は記者会見において、現時点では自爆テロとみられている旨述べています。

2 つきましては、ジャカルタをはじめとして、インドネシアに渡航・滞在される方は、以上の状況を考慮し、不測の事態に巻き込まれないよう具体的に以下の対応に努めてください。

- ・現場付近には決して近づかない。
  - ・最新の関連情報の入手に努める。
  - ・テロの標的となりやすい場所(※)を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら、速やかにその場を離れるなど安全確保に十分注意する。
- ※宗教関連行事(金曜礼拝を含む)・施設、警察関連施設、公共交通機関、観光施設、リゾート、デパートや市場など不特定多数が集まる場所や政府施設等。

3 インドネシアへの渡航に際しては、下記の情報も参考にしてください。

5月22日付広域情報 ラマダン月のテロについての注意喚起

[http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo\\_2017C107.html](http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2017C107.html)

4 在留届の提出や「たびレジ」への登録を必ず実施してください。

3ヶ月以上海外に滞在する方は在留届の提出を、また3ヶ月未満の場合は「たびレジ」にご登録ください。

(たびレジの登録: <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/> )

5 日本の外務省作成の「テロ対策パンフレット」も併せお読みください。

(1)パンフレット「海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策Q&A」

(2)パンフレット「海外旅行のテロ・誘拐対策」

(パンフレットは、<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph.html> に掲載。)